

Minami Kyushu University Syllabus								
シラバス年度	2021	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科	
科目名称 [英語名称]	応用栄養学実習 [Nutritional Science Practicum]				実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	304900	授業形態	実習	単位数	1	担当学年	3年次	
教員氏名	出口 佳奈絵				学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP2(2) D P3(2) DP3(3)		
授業概要	<p>本実習では、各ライフステージにおける栄養管理の基本的な考え方を理解したうえで、妊娠や発育、加齢など人体の構造や機能の変化に伴う栄養状態の評価と判定(栄養アセスメント)に必要な基本的技能を修得することを目的とします。栄養管理は、健康の維持・増進から疾病の予防と治療のみならず、疾病の重症化予防、さらには介護予防という広い範囲で重要です。多様化する対象者のライフステージやライフスタイルに応じた健康課題について、客観的に評価する科学的視点を深めることが専門職としての総合力を養います。</p> <p>【知識・理解の育成・多様性理解の育成】【問題解決力・論理的思考力の育成】 【コミュニケーション力の向上】【チームワークの育成】</p>							
関連する科目	基礎栄養学、からだと栄養、からだと疾病、応用栄養学、臨床栄養学、栄養教育論、調理学実習、食事計画論実習							
授業の進め方と方法	実習ではグループワークとプレゼンテーションを行います。							
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション(栄養管理の意義、ライフステージにおける栄養アセスメントと栄養管理計画)</p> <p>第2回 成人期の栄養管理演習①(健康アセスメントによる身体的特徴と食生活との関連)</p> <p>第3回 成人期の栄養管理演習②(健康課題の抽出と改善の提案) 成人期の身体的特徴(体温・血圧・脈拍・体組成)と食生活との関連について学びます。</p> <p>第4回 妊娠期・授乳期の栄養管理演習①(栄養スクリーニング、栄養アセスメント)</p> <p>第5回 妊娠期・授乳期の栄養管理演習②(健康課題の予防と改善に向けた食生活の提案) 妊娠期・授乳期の栄養ケアに基づいて、健康課題の予防と改善を考えた献立の検討を行います。</p> <p>第6回 新生児・乳児期の栄養管理演習・実習 子どもの成長に合わせた哺乳や離乳食摂取における栄養管理および支援方法について学びます。</p> <p>第7回 学童期・思春期の栄養管理演習・実習 成長過程の体格変化などに合わせた栄養ケアについて学びます。</p> <p>第8回 運動・スポーツ栄養時の栄養管理演習①(栄養アセスメント、体力評価)</p> <p>第9回 運動・スポーツ栄養時の栄養管理演習②(体力と競技力の向上を目指した食生活の提案) 身体活動時の適切な栄養摂取について理解を深め、体力づくりを目指した献立の検討を行います。</p> <p>第10回 高齢期の栄養管理演習①(栄養アセスメント、体力評価)</p> <p>第11回 高齢期の栄養管理演習②(健康課題の抽出と改善の提案) 高齢期のの栄養ケアに基づいて、健康課題の予防と改善を考えた献立の検討を行います。</p> <p>第12回 ライフステージ別栄養アセスメントの評価・考察</p> <p>第13回 ライフステージ別栄養ケアプランの検討</p> <p>第14回 ライフステージ別栄養ケアプランの報告 ライフステージ各期の栄養ケア・マネジメントについてグループワークとプレゼンを行います。</p> <p>第15回 総合討論 実習での成果を集約し、総合的な視点から討論を行います。</p>							
授業の到達目標	<p>①栄養状態や心身機能に応じた栄養管理の基本的な考え方を修得する。【知識・理解の育成・多様性理解の育成】</p> <p>②ライフステージ各期の栄養アセスメントに基づいた栄養管理について理解を深める。【問題解決力・論理的思考力の育成】</p> <p>③共同作業の重要性を自覚し、適切な言動とモチベーション向上に努める。【コミュニケーション力の向上・チームワークの育成】</p>							
授業時間外の学修	<p>【予習】事前にテキスト、参考書を熟読し、次回の実習内容を把握し、実習に臨むこと。(約1時間)</p> <p>【復習】実習後、テキスト・参考書などを参照して、十分時間をかけて丁寧にレポートを作成すること。</p>							
課題に対するフィードバック	<p>・定期試験は採点結果を開示する。</p> <p>・授業内提出物は個別にコメントを返却する。</p>			評価方法	<p>①授業内提出物(80%)</p> <p>②授業内活動(20%)</p> <p>*実習レポート、実習態度等で総合評価します。</p>			
テキスト	プリント配布							
参考書	<p>栄養科学イラストレイテッド「応用栄養学」(羊土社)</p> <p>「日本人のための食事摂取基準(2020年版)」</p> <p>その他、参考書・参考文献は実習中に適宜紹介します。</p>							
備考	実習はグループ単位で実施します。 実習レポート(A4ノート)は各人で提出します。							